

長谷川 強編

あや  
うき

長谷川 強編

あ  
や  
う  
む

古 典 文 庫

古典文庫第四八三冊

昭和六十二年一月二十日印刷発行

非売品

編 者 長 谷 川 強

發 行 者 吉 田 幸 一

印 刷 者 共 立 印 刷 株 式 会 社

あやしぐさ

發行所

[114] 東京都北区西ケ原  
三ノ三四ノ一二 古 典 文 庫

電 話 (九一〇)二七一七  
振替口座東京九・一四五九七番

靈  
怪  
艸  
目  
次

靈怪艸(あやしぐさ) 三井文庫本 複製 (一三四六)



凡例 ..... 三四七

解説 ..... 長谷川 強 三五〇

本文

(複製  
頁數)

あやしくさ 一 (一)

靈怪艸序 ..... (三) 三六一

靈怪艸目録 ..... (五) 三六二

定西法師伝 ..... (七) 三六三

あやしくさ 11

(五)

塔沢伝

(七)

川合宗仲伝

(101)

あやし草 三

(11)

「舟頭喜兵衛伝」

(13)

(無題)

(14)

燕塚の事

(15)

膝穆醉遊聚景園記

(16)

あやし草 四

(17)

翠々伝

(18)

あやしくさ 五

(三三五)

牡丹燈記

(三三一)

愛卿伝

(三三四)

緑衣伝

(三三五)

あやしくさ 六

(三五三)

渭塘奇遇記

(三五五)

申陽洞記

(三五七)

大虛司法伝

(三五九)

(跋)

(三五三)

五一四

八百選

あ  
や  
う  
も



# 靈怪艸序

尋奇談異者若乎語怪也而善者勸惡者  
懲則不為無神於名教矣是所以有述異  
之記齋諧之志也歟先是委齋翁得於  
見聞而有耳娛目悅之詰則信筆以倭字  
記之又旁及中華事簡積而為堆余輯  
而編次之名以靈怪草昔時為人遭信而  
失其旧稿屬者 肥牧政貞公欲見之多方  
求之而得一本乃命侍坐者写之賜其副於  
余余也喜壁之完而珠之還鼈韜而藏委

裔姓池田諱正或余之莫逆之交也而今則  
亡矣

# 靈怪艸目錄

- 定西法師傳
- 喜澤雪傳
- 川合宗仲傳
- 永源寺清傳
- 蒼墳の事
- 滕穂辟極惡烹周龍
- 翠傳
- 杜丹燈の説

愛卿傳  
緣左傳

謂塘考遇の記

甲陽洞記

大虛司法傳

# 定西法師傳

元和年中に武州の定西法師が、  
もと山中七十石の山の上に  
寺を建立して、そこを定西院といふ。  
寺の門は、三間のたてに竹垣が立てられて  
いた。寺の入り口は、石の門柱と石の門扉で  
三十六戸の戸のほくろを有する。寺の裏には、  
少しだけ水を引いてある池がある。寺の裏には、  
山の奥へ通じる小道がある。この小道は、  
もと山中から此處まで延びてゐる。



トトロの事は、おまかせをうながす。トトロの事は、おまかせをうながす。  
トトロの事は、おまかせをうながす。トトロの事は、おまかせをうながす。  
トトロの事は、おまかせをうながす。トトロの事は、おまかせをうながす。  
トトロの事は、おまかせをうながす。トトロの事は、おまかせをうながす。  
トトロの事は、おまかせをうながす。トトロの事は、おまかせをうながす。  
トトロの事は、おまかせをうながす。トトロの事は、おまかせをうながす。  
トトロの事は、おまかせをうながす。トトロの事は、おまかせをうながす。  
トトロの事は、おまかせをうながす。トトロの事は、おまかせをうながす。

まことに、小僧らもおのづから  
佛と云ふ事は、とやがりて、  
やうやくのまゝ、小僧  
は、とくちゆうに、  
ゆきて、御心、  
思ひ、  
うるさく、  
は、筆の如く、  
人少しき、  
うらうらして、  
うらうらすむ。おもて、  
おもてのうへ